

# 商工連プラザ

9  
VOL.337

商 工 会 は 行 き ま す 聞 き ま す 提 案 し ま す



1. 狛江古代カップ多摩川いかだレース: 夏の多摩川の名物行事です。スピード部門と、工夫を凝らした手づくりいかだが楽しめるアイデア部門があり、白熱のレースが楽しめます。近年はオリンピックの参加やピアガーデンの開設などにより多くの見物客で賑わいます。 2. こまえ桜まつり: 市制施行45周年を祝して始まったイベントです。開催日までの一週間はライトアップされた幻想的な夜桜が楽しめます。まつりの当日は桜を眺めながらの飲食や子供向けのイベントが行われます。 3. 市民まつり: 市民が力を合わせ作り上げる狛江市最大のイベントです。パレードやお神輿で盛り上がります。出店やゲーム大会など、市民が楽しめるイベントも開催されます。 4. むいから民家園: 江戸時代の建物である旧荒井家住宅主屋と旧高木家長屋門を移築復元し、2002年に古民家園として開園しました。「むいから」とは屋根葺きに使われている麦わらのことです。季節ごとにさまざまな展示や体験学習などが行われています。

## ▶ CONTENTS

- ② ホームドアなどの早期設置をJR東日本八王子支社に要望  
— 多摩地域の13商工会と6商工会議所  
・ご存知ですか?障害者差別解消法
- ③ 昭島市に11都県の商工会女性部員1200人が結集~交流の輪広がる  
— 関東ブロック商工会女性部交流研修会  
・羽村市商工会の池田隆朗さんが最優秀賞~都青連「青年経営者の主張大会」  
・人事交流
- ④ 匠の技の魅力を広く発信!「ものづくり・匠の技の祭典2017」開催  
・秋の展示会インフォメーション  
・参加25社決まる一多摩ものづくり発信事業
- ⑤ <連載>小規模事業者事業承継の現場から/地域でつなぐ事業承継の事例
- ⑥ <連載>多摩おこし・島おこし/籠屋 秋元商店(狛江市)  
・多摩地域商工会エリアの景況(29年度第1・四半期)
- ⑦ <連載>「私と商工会」/伊豆緑産(三宅村)
- ⑧ 多摩・島しょ地域のイベント(10~11月)

## 狛江市 Komae

### 発掘! 商工会地域の観光資源

狛江市は、多摩丘陵東南端の多摩川沿いに位置しています。新宿副都心から小田急線で南へ約20分。東は世田谷区、西および北は調布市、南は多摩川をはさんで神奈川県川崎市に接しています。面積は6.39km<sup>2</sup>で、埼玉県蕨市に次ぎ全国で2番目に小さな市です。地形はほとんど平坦で、自転車でも一周できるような街です。

この丘陵台地のいたるところで縄文式の土器や石器が発掘されています。また、古墳時代に栄えたことを物語る古墳が市内の邸内や畑の中に多く残っています。古代から肥沃で住みやすい地域だったことがうかがえます。

澄みきった空、豊かな緑。武蔵野の野趣が残る狛江に住宅を求める人々も多く、人口も8万人を超え、都内有数のベッドタウンとなっています。

**ご存知ですか? 障害者差別解消法**

2016年4月1日から、障害のある人もない人も、互いに認め合いながら共に生きる社会をつくることを目指す「障害者差別解消法(障害を理由とする差別の解消に関する法律)」がスタートしています。都内の自治体には条例を定めているところもあります。接客の場では、障害者差別解消法について知っておくことが大切になります。

この法律でいう「障害者」には、障害者手帳を持つ人だけではなく、身体障害、知的障害、精神障害のある人、また、心や体の働きに障害がある人で、障害や社会の中にあるバリアによって、日常生活や社会生活に相当な制限を受けている全ての人が含まれます。

この法律では表に示す通り、事業者にも「不当な差別的取扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」についても努力するよう求めています。「不当な差別的取扱い」とは、正当な理由なく、障害を理由に差別することです。具体例が「障害者向け物件はない」、「介助者等がいないと入店させない」などの対応をすることです。

「合理的配慮の提供」については、行政機関等には、障害のある人から何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられた時に、負担が重すぎない範囲で対応する義務があります。

民間事業者の場合は「努力義務」があるとされます。買い物や飲食時の合理的配慮の例としては、「段差がある場合に補助する」、「写真でメニューや商品表示を分かりやすく説明する」などが挙げられます。

表 「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」

	障害を理由とする不当な差別的取扱い	障害者への合理的配慮の提供
国の行政機関・地方団体等	禁止	法的義務
民間事業者 ※個人事業者、NPO等も含む	禁止	努力義務 (合理的配慮を行うよう努めなければならない) ※雇用は障害者雇用促進法に基づき義務

「鉄道会社として利用者の安全確保は最大の責務。中央線は高架化で踏切事故も無くなってきた。山手線・京浜東北線などではホームドアの設置も進んでいる。JR東日本全体として、駅の安全施設の整備推進を維持し、広げていく方針であり、多摩地域についても施設の導入を議論している

これに対し坂本八王子支社長は、「鉄道会社として利用者の安全確保は最大の責務。中央線は高架化で踏切事故も無くなってきた。山手線・京浜東北線などではホームドアの設置も進んでいる。JR東日本全体として、駅の安全施設の整備推進を維持し、広げていく方針であり、多摩地域についても施設の導入を議論している

多摩地域にある東京都商工会連合会の13の商工会と、八王子商工会議所など6商工会議所の19の経済団体は7月31日、中央線など多摩地域のJR7路線の駅ホームにホームドアなどの転落防止施設を早期に整備するように、JR東日本八王子支社に要望しました。村越政雄東京都商工会連合

会長と、田辺隆一郎八王子商工会議所会頭が、坂本浩行JR東日本執行役員八王子支社長を訪ね、要望書を提出しました。

村越会長は「山手線や京浜東北・根岸線などではホームドア導入など転落防止の整備が進んでいるが、多摩の動脈である中央線や青梅線など

**転落防止施設の早期整備を要望**

**JR東日本八王子支社に 多摩地域JR各駅にホームドアなど**

多摩地域の13商工会と6商工会議所



▲JR東日本八王子支社に駅ホーム転落防止施設の早期整備を要望 (写真右から村越東京都商工会連合会長、坂本JR東日本八王子支社長、田辺八王子商工会議所会頭、込山国分寺商工会長)

7路線の駅では具体的な計画がない。JRを利用する地域住民や通勤通学者の安全・安心を確保するために、また、東京2020大会を控え、多摩地域を訪れる外国人観光客・ビジネス客に安心して多摩の魅力を楽しんでもらうためにも、多摩地域の駅ホームに転落防止施設を早期に整備していただきたい」と要望しました。

「ところだ」と、多摩地域JR駅の転落防止施設の整備に前向きな考えを示しました。

現在、JR東日本では、拜島駅(八高線ホーム)での「昇降バー方式」や、町田駅(横浜線)での「ステンレス金属バー方式」などのホームドアを試験的に運用しており、美藤文秀八王子支社企画部長は「これらで得られた試験データを次の開発につなげていきたい」と語りました。

今回のJR東日本八王子支社への要望には、東京都商工会連合会から、村越会長のほか、傳田純専務理事、込山雄茂国分寺市商工会長が出席しました。

**放置ゼロ**  
キレイな街で  
おもてなし

No illegally parked bicycles  
To show hospitality in the clean city

※34回 駅前放置自転車クリーンキャンペーン 2017.10.22(SUN) ▶ 10.31(TUE)

自転車は駐輪場や決められた場所に置きましょう。  
Please park your bicycle in the bicycle parking lot or designated area.



東京・昭島市に11都県の商工会女性部員1200人が結集！  
**29年度 関東ブロック商工会女性部交流研修会**

**主張大会 東京代表の佐藤和美さんが熱演**

平成29年度の「関東ブロック商工会女性部交流研修会」が7月4日、5日の両日、関東ブロック11都県の商工会女性部員約1200人が参加して、東京・昭島市のホテルで開かれました。

東京都商工会女性部連合会は担当女性部連合会として、交流研修会の運営をサポートするとともに、各県女性部員を心からのおもてなしで迎えました。

交流研修会は、廣瀬可世子東京都商工会女性部連合会長の開会の辞でスタートしました。関東ブロック商工会女性部連合会連絡協議会（神奈川県商工会女性部連合会長）の柏木京子会長が主催者挨拶を行い、続いて東京都商工会連合会の村越政雄会長が歓迎の挨拶を述べました。

来賓に、藤田裕司東京都産業労働局長、一倉正仁関東経済産業局産業部長



▶廣瀬可世子東京都商工会女性部連合会長の挨拶

菅支援課長、白井伸介昭島市長、平畑文興昭島市商工会長、末武榮子全国商工会女性部連合会



▲11都県連から1200人が結集

長を迎え、それぞれから祝辞をいただきました。

主張発表・

関東ブロック大会では、11人の都県連代表が、主張の内容、構成、表現力などを競いました。

その結果、「学生食堂「亀ママキッチン」」女性部活動の発展と社会貢献」のテーマで発表した千葉県鴨川市商工会の浅沼紀子さんが最優秀賞に選ばれました。

優秀賞には山梨県北杜市商工会の功刀三恵子さんが、優良賞には茨城県つくばみらい市商工会の酒井純子さんがそれぞれ選ばれました。東京都代表として出場した三鷹商工会の佐藤和美さんは「未来へ繋ぐ女性を応援するチャリティー事業」のテーマで熱演しました。

ウェルカムレセプションでは、警視

庁音楽隊が勇壮なマーチなどを演奏しました。また、笠井信輔フジテレビアナウンサーが「被災地での小規模事業者との交流」危機管理能力や事前準備に備える」と題する基調講演を行いました。会場内に設けられた多摩地

**羽村市商工会の池田隆朗さんが最優秀賞**

29年度 青年経営者の主張大会

東京都商工会青年部連合会

東京都商工会青年部連合会は7月17日、昭島市のホテルで平成29年度「青年経営者の主張大会」を開きました。大会には16の商工会の代表が出席し、①青年部活動に参加して②青年部活動と地域振興・まちづくりの2つからテーマを選び、その内容を競いました。

その結果、最優秀賞に「青年部活動と地域振興・まちづくり」水はむら」ここにあり！〜足元の水が繋いだ奇跡〜」のテーマで発表した羽村市商工会青年部の池田隆朗さんが選ばれました。

域・島しょ地域の物産品の販売コーナーも、多くの女性部員で賑わいました。閉会后、情報交流会が開かれ、各県代表による出し物も披露され、都県連の枠を越えた交流の輪が会場のあちこちで広がりました。

優秀賞には国立市商工会青年部の松本陽さんが、優良賞には日の出町商工会青年部の谷治大典さんが選ばれました。池田さんは9月6〜7日に神奈川県厚木市で開かれる、関東ブロック大会に出場します。



▶最優秀賞の池田さん

**人事交流**

【異動】（7月1日）▽都連・事務局次長 地域振興課長事務取扱を兼務（都連・地域振興課長 清水晋）  
 【採用】（8月1日）▽大島町・業務黒木真由羅  
 【退職】（7月31日）▽大島町・業務山科千晶  
 ※地域名は商工会名。「都連」は東京都商工会連合会、「業務」は業務支援員の略です。

**商工会等職員の募集**

主な業務内容  
 小規模事業者等に対する経営支援業務や地域総合振興業務

応募資格  
 ①高校卒業以上で昭和52年4月2日～平成12年4月1日生まれの方  
 ②普通自動車免許をお持ちの方 等

応募締切 平成29年 9月29日(金) 必着  
 持参の場合は午後5時まで

応募資格、選考日程等の詳細を東京都商工会連合会ホームページの「平成30年度商工会等職員募集要項」にてご確認の上、ご応募下さい。

応募・問い合わせ  
 東京都商工会連合会 総務課(担当 福島・清水)  
 〒196-0033 東京都昭島市東町3-6-1 TEL042-500-1143  
 URL:http://www.shokokai-tokyo.or.jp/

伝統と革新

「ものづくり・匠の技の祭典」

2017

匠の技の魅力を発信

日本のものづくりを支えてきた匠の技の魅力を発信する「ものづくり・匠の技の祭典2017」が8月9日～11日の3日間、東京・丸の内東京国際フォーラムで開かれました。東京都や東京都の中小企業関連経済団体、技能士や伝統工芸の団体などで構成する「ものづくり・匠の技の祭典2017実行委員会」が主催しました。

オープニングでは、小池百合子都知事の主催者挨拶の後、左官職人の狹土秀平氏が壁材で描いた絵が入った桶と、枯山水と盆栽をそれぞれ桶の中に作った桶庭を、いっせいに「鏡開き」するという、趣向を凝らしたイベントを行いました。

主会場では、「衣」「食」「住」「工」の分野に分かれ、約50の職種の団体・企業が出展。展示や実演だけでなく体験ができるブースが多く、開場早々、人だかりができていました。

「衣」では、日本刺繍や江戸木目込人形などが、「食」では野菜の切り方体験などが、また「住」では、塗り壁の体験や木工の体験教室が人気を集めていました。一方、「工」では、工作機械を使ったへら絞りの実演や、

墨田の中小企業が作った電気自動車が目玉されていました。

また、「テーマ展示」として、左官・表具・建具・造園など、さまざまな匠の技を結集した「茶室」と、東京・多摩産木材を使って日本建築の伝統工法の技を紹介する「伝統建築」も展示されました。茶室では、茶道・華道の、伝統建築では建前・上棟式のパフォーマンスが行われました。

一方、全国ブースでは、22の自治体から23の企業・団体が出展し、各府県の伝統工芸の展示や匠の技の実演が行われました。



▲オープニング。狹土氏が壁材で描いた絵が桶の中から現れる



▲会場に忽然と本格的な茶室が...



▲匠の繊細な技が優雅な模様を描く日本刺繍



▲曲線がやさしい江戸木目込人形

2017 秋の展示会 インフォメーション

■江戸・TOKYO 技とテクノの融合展2017



9月28日(木)、東京国際フォーラムで開催。東京信用保証協会が主催、東京都商工会連合会などが後援する中小企業の総合ビジネスフェア。伝統工芸から先端技術、医療、IT関連まで、幅広い業種が一堂に集結。270の企業、13の支援機関・団体が出展。取引先や提携先の開拓、情報収集の場を提供。

■第7回 武蔵野エリア産業フェスタ



11月9日(木)、小金井宮地楽器ホールで開催。小金井市商工会、三鷹商工会、武蔵野商工会議所が主催。武蔵野エリアの中小企業46社が有する高度な技術や製品を展示。発注企業との直接面談により、広域的な受注の拡大、新規取引先の開拓、情報収集などビジネスチャンスの場を提供。

■産業交流展2017



11月15日(水)～17日(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催される国内最大級の中小企業の技術・製品展示会。東京都、東京商工会議所、東京都商工会連合会などが主催。首都圏の中小企業の優れた技術や製品を展示し、販路拡大、企業間連携や情報収集などのビジネスチャンスを提供。

■29年度 ニッポン全国物産展



11月17日(金)～19日(日)の3日間、池袋サンシャインシティで開催。都商工連地域からは【物販コーナー】大島町商工会/八丈町商工会/小笠原村商工会/シャルキュトリー・モエ(東久留米市)【おやつランキング】ラトリエ アンソレイエ(東大和市)【ご当地フードコート】福生ハム(福生市)が出展。

(写真は昨年)

国分寺「創業塾」開催

起業に興味のある方、起業して間もない方むけに、多彩な分野で活躍する専門家を講師に迎え、起業の基礎知識から実務ノウハウを学べるセミナーを開催します。

**日時** 平成29年11月11日、18日、25日、12月2日、9日の各土曜日(全日 10:00～12:30/13:30～16:30)  
**場所** 東京都労働相談情報センター国分寺事務所 国分寺労政会館3階会議室  
**講師** 塩野富佐氏、久野威氏、小峯孝実氏、松木宏郎氏  
**定員** 40名【先着順】  
**受講料** 5000円(5回分、テキスト資料代込)

**申込み** 各商工会・東京都商工会連合会地域振興課(042-500-3885)

多摩ものづくり発信事業の参加事業者 25社が決定

東京都商工会連合会が行っている「多摩ものづくり発信事業」の参加事業者25社が決まりました。同事業に参加する事業者は11月15日から3日間、東京ビッグサイトで開かれる「産業交流展2017」に無料で共同出展できるなどの支援が受けられます。

多摩ものづくり発信事業への参加が決まった事業者は以下の通りです。

- ▽ヘクシーズ(清瀬市)▽ソーシン(清瀬市)▽竹内製作所(調布市)▽ケイエスレーザ加工(三鷹市)▽NMC(小平市)▽ニッシンエレクトロ(西東京市)▽海野技研(羽村市)▽三幸電機製作所(武蔵村山市)▽KKテクノロジーズ(小金井市)▽ティー・アイ・アンド・アイ(瑞穂町)▽中央発明研究所(瑞穂町)▽久松機工(瑞穂町)▽新和精機(瑞穂町)▽大成塗装電気製作所(瑞穂町)▽米山製作所(瑞穂町)▽竹川精密(瑞穂町)▽深田工業(瑞穂町)▽鈴木TM(瑞穂町)▽ユニゾン(瑞穂町)▽ヨシザワ(三鷹市)▽システム・プロダクツ(羽村市)▽土方電機(福生市)▽ローザ特殊化粧品(昭島市)▽サンレイ(三鷹市)▽ティアーズコンピュータ(三鷹市)



## 小規模事業者 事業承継支援の現場

その3

### 地域でつなぐ事業承継の事例

つちのこや  
国立市

東京都商工会連合会に設置されている「多摩・島しょ経営支援拠点」では、多摩地域および島しょ地域における小規模事業者の皆様の事業承継について、専門家を派遣（最大12回）しながら支援しています。この企画では、拠点が平成27年度よりスタートし、現在までに事業承継支援を行ってきた事例の中で、皆様の参考になるような事例をご紹介します。

#### 地域の交流の場を創出した 古民家の飲食店

国立市の谷保天満宮から徒歩4、5分のところに、江戸時代から続く旧家「本田家」があります。その敷地内の庭や畑と古民家を活用し、2011年に「谷保の路地に開かれた場所」とし

#### ▼やぼろじの古民家と庭



て、地域コミュニティスペース「やぼろじ」が開設されました。築70年の古民家に、カフェ・工房・建築家・デザイナー・ギャラリー等が入居してシェアすることにより、それぞれの職能を活かした交流活動を行うことが目的でした。

この「やぼろじ」の母屋に最初に入居した飲食店が「やまもりカフェ」です。多摩地域の野菜や敷地内の畑や庭で採れた菜の花、フキノトウといった食材を活かした昔ながらの家庭の味「母めし」を楽しめる飲食店として、ご年配の方から子育て世代の女性や学生までの多くのファンが訪れ、世代を超えた交流の場を創り出していました。

#### ■ 地域でつなぐ事業承継

この「やまもりカフェ」が今年1月

に閉店することになりました。「母めし」が食べられなくなることもあるのですが、食・農・自然・暮らしなどを通じた交流を楽しめたカフェが無くなることに対して、惜しむ声が地域からあがりました。

そこで、何とかこの食を通じたコミュニティの場をつなげようとう立ち上がったのが、「やぼろじ」運営者の一人であるNPO法人くにたち農園の会の小野淳理理事長でした。この法人は「農あるまちづくり」を子どもたちに継承し、将来の都市農業のあり方を確立することを目的の一つとしています。

くにたち農園の会は、食を通じたコミュニティ形成につながる飲食サービスの承継に、農ある暮らしを活かした子育て支援を併せて企画し、2月には「つちのこや」をオープンしました。

飲食部門は、「やまもりカフェ」と同様に地元の野菜を使った「つちのこ食堂」として、飲食事業者に厨房と母屋の広い畳部屋や縁側を提供して運営するとともに、曜日によって天然酵母で作ったパンやお弁当の販売をしています。

また、ランチタイムの時間帯に元保育士さんなどが、親子向けのわらわらたや絵本の読み聞かせ、手遊び、お絵



▲つちのこ食堂のランチ

描きを行うなど、地域文化の伝承を取り入れた子育て支援にも取り組んでいます。

#### ■ 時代を超えた民家から生まれた ネットワークによる事業承継

今回の事例は、「つちのこや」を運営する若手経営者の小野さんが、「やまもりカフェ」の地域での大きな役割を痛感していたことから、円滑な事業承継が実現しました。

これは時代を超えて地域に残った「本田家」という民家を守り、活用しようとう立ち上がった方々のネットワークから生まれた地域コミュニティの結束によるものといえます。

東京都商工会連合会多摩・島しょ経営支援拠点  
☎042-540-0130



狛江市で「地酒」に特化した  
経営モデル確立に情熱を燃やす

籠屋(有) 秋元商店 代表取締役  
秋元 賢 氏(狛江市商工会理事)

# 多摩おこし・島おこし

この人に聞く No.7 狛江市

一創業が明治時代とか。屋号が籠屋というのは籠を扱っていたからとされていますが、それが、どうして酒の販売店に?

祖父が「籠屋」を始めたのが明治35年。竹を使ったザルなどの日用品、工芸品や、多摩川で獲れた鮎を都心に運ぶための鮎籠などを作り、販売していたそうで、それが屋号になった。そのほかにもさまざまな商品を扱い「よろず屋」的な店になっていた。ところが、二代目である父は、なぜか「籠屋」を名乗るのが嫌だったようで、酒なら国が管理する商品で絶対につぶれない、と酒屋に転職したらしい。

一そして三代目の現在は、酒屋といっても「地酒の専門店」として事業展開されています。

30数年前のこと。商売は順調にいいはいたが、どこか「やらされている感」があった。製品が自分の前を通過していくだけという感じで充実感が無い。商売は自分が考えて進めていくものであって人にやらされるべきではない。さらに「酒屋だったら日本酒」と思い、地酒に特化することにした。本当にいいお酒を見極め、造る人の熱い思いを伝えたかった。店からナショナルブランドといわれる酒を撤去、砂糖や味噌も撤去した。しかし、そこから苦労の連続。これと思った酒蔵からは門前払いされる、酒屋仲間からは「止めたほうがいい」と言われるで、全くの四面楚歌。そんな時に新潟県魚沼地方の酒蔵の社長と意気投合し、直販する許可を得た。それ以降、籠屋の

イメージが徐々に浸透し、全国の蔵元の支持も広がってきた。地酒という次の市場を作りたい。

一お店の周りはすっかり住宅街ですが、昔は栄えていたと聞いています。

現在の住所である駒井は、明治以前は武蔵国駒井村といって幕府の直轄領だった。店の前を通っているのが旧大山道の一つで、地元の人たちからは青山道と呼ばれていた。多摩川の渡しがそばにあり、人通りも多かったようだ。今では世田谷通りも、小田急線も離れた場所を通っている。何とか駒井に賑わいを、と考えている。商工会さんにも大いに期待している。昭和36年に狛江市商工会が設立された時からのお付き合い。一緒に盛り上げていきたい。

最近、店の隣にレストランを開業した。そこでは酒屋として、酒の良さを分かってもらえる提案をしていきたい。この酒を美味しく飲むにはこの食事、この食事を美味しく食べるにはこのお酒、というふうに。



〒201-0016  
東京都狛江市駒井町3-34-3  
TEL:03-3480-8931

地酒党垂涎の銘柄が  
所狭しと並ぶ店内

## 29年度 第1・四半期 4~6月

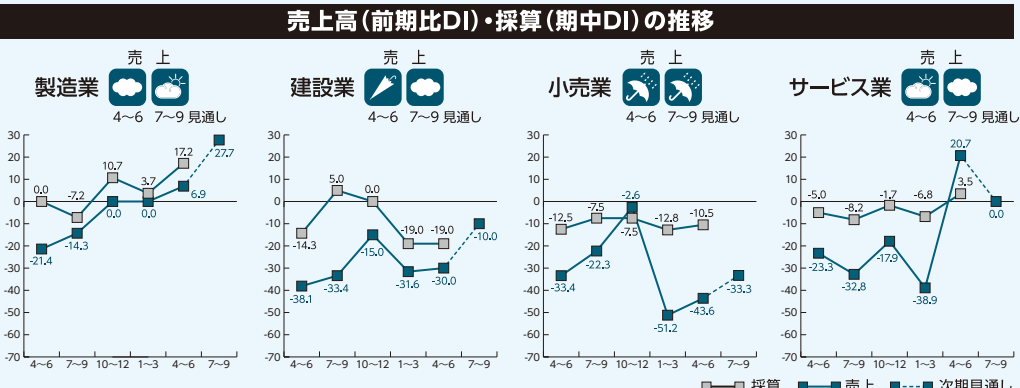
### 多摩地域商工会エリアの景況

製造、サービスで売上高DIと採算DIがプラスに

#### 中小企業 景況調査

- 製造業** 売上高前期比DI、採算期中DI、資金繰りDIのいずれも改善。経営上の問題点の第1位は「生産設備の不足・老朽化」と「従業員の確保難」に変わる。
- 建設業** 売上高前期比DIと資金繰りDIは改善。採算期中DIは横ばい。経営上の問題点の第1位は2期連続「従業員の確保難」。

- 小売業** 売上高前期比DIと採算期中DIは改善。資金繰りDIは悪化。経営上の問題点の第1位は9期連続「大・中型店との競争激化」。
- サービス業** 売上高前期比DIが大きく上昇。採算期中DIと資金繰りDIも改善。経営上の問題点の第1位は「利用者ニーズの変化」と「仕入単価の上昇」に変わる。



#### 調査企業の声

- \*半導体業界で活発な設備投資がいつまで続くか要注意である。(プラスチック加工機械・同附属装置製造業)
- \*4月、5月は公共工事の確定が出てこないで売上が減少傾向にあり、民間企業工事も似た傾向が見られる。来期は受注増と思われる。(建築金物工事業)
- \*需要の停滞が一番響いている。進物品が売れないと売上が伸びない。新しい顧客も少しずつ増加しているが購入額は少ない。(菓子小売業(製造小売でないもの))
- \*消費者の節約志向は続いているが、価値を認めたものへの投資は惜しまない傾向がある。客単価は上昇している。(美容業)

注1. DI値(景気動向指数)のプラスは好転、マイナスは悪化とみる。  
注2. DIマーク ※:+30~ ☆:+10~+30 ◐:+10~-10 ◑:-10~-30 ◒:-30~-  
注3. サンプルは多摩地域150企業原数値採用。  
注4. 採算は当期中の「好転」-「悪化」のDI値

# 私と商工会

| No.20 |



**三宅島を緑あふれる島に!**

専門家派遣で今後の事業展開について貴重な助言を得た

株式会社 伊豆緑産 |  
社長 石森 良房 氏

三宅島では、2000年夏の雄山の噴火により、全島民が避難を余儀なくされ、植物生態系も壊滅的な被害を受けました。私は噴火前の1990年から三宅島で建設関係の会社を営んでいました。そのため、甚大な自然災害に見舞われた三宅島の復興に尽くしたいという思いを強くもっていました。避難指示解除後の2005年5月、新たに設立された伊豆緑産で代表取締役を務めることになりました。設立前から独立行政法人森林総合研究所(2017年4月から国立研究開発法人森林研究・整備機構)との接点があり、森林総合研究所の補助事業としての緑化試験や植生調査などに取り組み、これが当社のスタートになりました。

雄山から噴出する高濃度の火山性ガスの影響で、植栽樹木が枯死していく中、生態を保っていたのがユリ科の植物「サルトリイバラ」でした。花言葉は「不屈の精神」で、復興に向けて歩み出した三宅島を象徴する植物です。当社はサルトリイバラの根や茎に含まれる薬効成分に着目し、その活用法を見い出しました。2006年に、サルトリイバラを使った荒廃地の緑化事業計画が、林野庁の「森林山業創出支援総合対策事業」の優良ビジネスプランに採択されました。緑化用、園芸用植物としての活用だけでなく、薬効成分を利用した収益性がある事業へ展開できることなどが認められました。さらに2008年に「立ち上がる農山漁村」に選定され、2009年には「山村力(ちから)コンクール」で審査委員会長賞を受賞するなど、緑化事業者としての評価を高めてきました。薬効成分を利用して開発したサプリメントは2011年に商標登録されています。

事業を進めて行く中で、商工会さんには専門家を派遣していたなど、お世話になっています。復興事業への本格参入について診断士さんからは「協力会社や島の建設業の協同組合との関係もある。急がずに段階を踏んで新しい事業に参入する環境を整えたほうがいい」という助言をいただきました。これを念頭に、今後も島民の皆様と密接な関係を築き、地域に根ざした持続的な事業展開を進めていきたいと考えています。

融資や年金、雇用関係などでも商工会さんに気軽に相談に乗っていただいています。身近な相談相手として、長い付き合いをしていきたいと思っています。

## ■会社プロフィール

土壌保全・排水・植生回復支援機能を兼ね備えたフィルターを開発

伊豆緑産は2011年に念願の建設業(とび、土木工事、造園工事)の認可を得た。しかし、目立った動きは控えている。専門家のアドバイス通り「地元でじっくりと信頼を勝ち得ていく」作戦だ。

今、最も力を入れているのは、山からの土砂の流出を防ぎ、緑化も促進できるロール状のフィルター。使用条件に合わせた様々な素材のフィルターをのり巻き状に丸め、両端を絞り込んだ形の製品だ。三日月状の形がクレセントロール(クロワッサン)に似ているため「東京クレセントロール®」と名付けた。昨年11月に製法と工法の特許を取得した。

ステンレスや繊維製のフィルター内に多孔質の噴石や軽石、あるいは木質チップなどを入れて用いる。現地で短期間に設置できるのが大きな特徴だ。砂を貯めると同時に、貯水しながら浄・排水できる。土砂が満たされると傾斜に応じて落ち着き、土砂の動きを抑制して植生回復を促す。山腹の保全工事が不要なため山肌の形状変化がない。

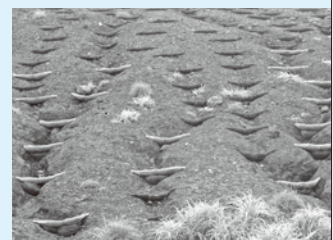
日本のみならず世界規模でも土砂災害を未然に防ぐべく様々な工法が試行錯誤されている。そんな中、土壌保全・排水・植生回復支援機能を兼ね備えた「東京クレセントロール®」は、治山緑化に寄与する環境保全型ロール資材として新しい可能性を秘めているといえよう。

サルトリイバラや東京クレセントロール®の他、同社は島内で明日葉の栽培と加工を行う計画を持っている。

三宅島に緑を取り戻す伊豆緑産の「グリーン戦略」が、今、着々と進行中だ。

- 本社:東京都三宅島三宅村 坪田3506
- TEL:04994-6-1510
- URL:<http://www.izuryokusan.com>

東京クレセントロール®の施工例▶



菊地 隆三  
三宅村商工会  
経営指導員

## ！経営指導員から一言！

共に成長を遂げられるように!

伊豆緑産さんは三宅島の森林再生を目指して設立されました。園芸高校等の植林の関係で三宅村森林組合とも繋がりが深い企業です。石森社長の三宅島の緑化にける思いは並々ならぬものがあります。

商工会との関わりは新商品の開発事業と融資相談が始まりました。その後、東京都商工会連合会の専門家派遣事業で建設業・造園業の許可取得や小規模事業者持続化補助金制度の申請等を通して、一緒に経営改善に取り組んでいます。今後も身近な良き相談相手となり、共に成長を遂げたいと思っています。

## 産業サポートスクエアTAMAの ウェルカムデー

※公開日は下記の通り施設により異なります。●印は開催日です

平成29年10/27金-28土 10:00~16:00  
| 場所 | 産業サポートスクエアTAMA 昭島市東町3-6-1

産業サポートスクエアTAMAの各施設とイベント内容	10/27金	10/28土
商工会連合会(被災地支援、特産品販売)		●
中小企業企業振興公社(多摩地域中小企業の製品展示販売)		●
産業技術研究センター多摩テクノプラザ(セミナー、体験教室、サイエンスショー)	●	●
多摩職業能力開発センター(工作体験、模擬店、昭島市オーケストラ演奏)		●
農林水産振興財団(事業・研究紹介展示、物品販売)		●

イベント等は、都合により変更する場合があります。



# EVENT GUIDE 10月 11月 多摩・島しょ地域のイベント

日程	イベント名	会場	内容	主催者・問合せ先
7日(土)～8日(日)	東京大茶会 2017 (小金井市)	江戸東京たてもの園	「茶席」、「野点」、「茶道はじめて体験」など、だれでも楽しめる大規模な茶会。おもてなしの精神をじっくり学べる絶好の機会	東京アーツカウンシル東京 東京大茶会事務局(03-6268-8602)
7日(土)～22日(日)	第3回 はむらイルミネーション～はむりんの魔法～(羽村市)	小作駅東口周辺	イルミネーション点灯、ビアガーデン、商業振興イベントなど	はむらイルミネーション実行委員会 (羽村市商工会:042-555-6211)
8日(日)	ブルーベリーワインまつり (小平市)	小平市中央公園	市内特産品の販売など	ブルーベリー協議会(小平商工会・JAむさし小平支店:042-344-2311)
8日(日)～9日(月・祝)	第62回 調布市商工まつり (調布市)	調布市役所前庭・調布市文化会館たづくりむらさきホール・くすのきホール	飲食物販コーナー・PR展示コーナー・特設ステージ催事イベント	調布市商工会(042-485-2214)
9日(月・祝)	調布市観光親善大使・ミス調布コンテスト 2017 決戦大会(調布市)	調布市文化会館 たづくりくすのきホール	10名のファイナリストの表現力・教養・調布への想いなどを審査。ミス調布グランプリ1名、準グランプリ2名を選ぶ	ミス調布コンテスト実行委員会 (042-485-2214)
14日(土)～15日(日)	第45回 小金井なかよし市民まつり (小金井市)	小金井公園	商工・文化・農業・子供・高齢者や消費生活に関連する各部門の行事を、年1回集中的に実施することで、市民生活と文化の向上を図る	小金井なかよし市民まつり実行委員会 (小金井市商工会内:042-381-8765)
14日(土)～15日(日)	第29回 インターナショナルフェア (福生市)	横田基地前商店街	アメリカンな模擬店の出店、各種イベントなど	福生市商工会(042-551-2927)
15日(日)	きよせ市民まつり2017 (清瀬市)	清瀬市北口けやき通り	販売・手作りコーナー、フリーマーケット、ステージイベントなど	きよせ市民まつり実行委員会 (清瀬市役所内:042-492-5111)
15日(日)	第42回 小平市民まつり (小平市)	あかしあ通り、およびその周辺	市民や各種団体がそれぞれの立場で参加し、市民意識・連帯意識の向上をはかり、新しい「ふるさと」作りを推進する	市民まつり実行委員会(小平市役所内:042-346-9532)、販売部会(小平商工会:042-344-2311)
20日(金)～22日(日)	第16回 I のまちいなぎ市民祭 (稲城市)	稲城中央公園(総合体育館、総合グラウンドほか)	20～22日:市民文化祭・芸術祭部門/21～22日:産業まつり部門、ふれあいまつり部門、交通安全市民のつどい部門など	第16回Iのまちいなぎ市民祭実行委員会 (稲城市民部市民協働課内:042-378-2111)
21日(土)～22日(日)	第12回 村山デグラまつり (武蔵村山市)	真如苑プロジェクト用地	山車などの運行、ステージショーなどイベント、飲食展示販売	武蔵村山市市民まつり実行委員会、武蔵村山市(武蔵村山市観光課内:042-565-1111)
22日(日)	第1回 ぶんじ ふれあい市 (国分寺市)	国分寺市役所	観光協会、JA、商工会に加盟する事業者による野菜、植木、鉢花、商品の販売、観光PRほか、親子で楽しめるイベントも開催	国分寺市経済振興係(042-323-1011)
22日(日)～25日(水)	第5回 街バル東久留米 (東久留米市)	東久留米駅周辺の飲食店	マップを片手に東久留米の「美味しい」を見つける4日間。東久留米でしか味わえない逸品ぞろい	東久留米市商工会青年部 (東久留米市商工会:042-471-7577)
25日(水)～11月4日(土)	第30回 新島国際ガラスアート フェスティバル(新島村)	新島ガラスアート センター	ワークショップをメインにした国際交流。海外からガラスアーティストを招き技を披露。オークションも開催	新島ガラス協会(04992-5-1540)
28日(土)	伊豆大島ジオロゲイニング (大島町)	大島全島(スタート・ゴールは元町港)	家族や友達などチームでチェックポイントを獲得しながら、宝探しを競うナビゲーションスポーツ	大島観光協会(04992-2-2177)
28日(土)～29日(日)	世界最香峰2017 (新島村)	東京お台場海浜公園(マリンハウス前)	新島くさやの大試食会!!	新島水産加工業協同組合(04992-5-0641)
29日(日)	第27回 福生市産業祭(福生市)	市営福生野球場	市内産業製品の展示・販売、キャラクターショーなど	福生市商工会(042-551-2927)
3日(金・祝)～5日(日)	第52回 天下市 (国立市)	大学通り (JR中央線国立駅南口)	大学通り約100張りのテントが出店。市内の商店・企業が「赤れセール」を行う。家族向けの日替わりイベントも開催	第52回天下市実行委員会事務局 (国立市商工会内:042-575-1000)
4日(土)	大島三原山ヒルクライム大会 (大島町)	御神火スカイライン	日本自転車競技連盟主催の選手権大会と個人ロードタイムトライアルを開催	大島町観光産業課(04992-2-1446)
4日(土)～5日(日)	日の出町産業まつり (日の出町)	塩田グラウンド	「町民と産業のふれあい」がテーマ。展示:商工業展、農林業展、行政展、福祉展など。販売:野菜、植木、盆栽、飲食物など	日の出町産業まつり実行委員会 (日の出町産業観光課:042-597-0511)
4日(土)～5日(日)	第48回 東やまと産業まつり (東大和市)	東大和市役所	市内商工業者による模擬店、物産展、製品展示。市内農作物の品評会および直売など	東やまと産業まつり実行委員会 (042-562-1131)
4日(土)～5日(日)	第48回 羽村市産業祭 (羽村市)	富士見公園	市内の商業・工業・農業者などの産業と消費者団体の活動を紹介。商品即売、飲食コーナーなど多数出店。楽しい催しも開催	羽村市産業祭実行委員会(羽村市産業振興課:042-555-1111、羽村市商工会:042-555-6211)
5日(日)	第34回 国分寺まつり(国分寺市)	都立武蔵国分寺公園	農業祭、商工まつり同時開催。模擬店、パレード、ステージイベントほか	国分寺まつり実行委員会(042-573-4378)
7日(火)	泊神社夜宮(新島村式根島)	式根島 泊神社	奉納演奏、夜店も多数出店	式根島奉賛会
11日(土)	WERIDE 三宅島エンデュロレース (三宅村)	雄山特設会場	雄山の溶岩野原を疾走する、日本で一番賞金総額の高いバイク競技大会	WERIDE事務局(048-627-9730)
11日(土)	武蔵村山市商工会 第14回ウォーキングイベント(武蔵村山市)	武蔵村山市内	晩秋の狭山丘陵(村山郷)と軽便鉄道跡を巡る	武蔵村山市商工会ウォーキングイベント委員会 (042-560-1327)
11日(土)～12日(日)	第23回 あさき野市産業祭 (あさき野市)	都立秋台公園	市内生産品等の展示・販売、友好姉妹都市の宮城県栗原市と東京都大島町の特産品販売のほか、アトラクションなども行う	あさき野市産業祭運営委員会 (042-558-1111)
11日(土)～12日(日)	第7回 Food(風土)グランプリ(武蔵村山市)	イオンモールむさし村山臨時駐車場	地域の結束を高めるため「武蔵村山ならではの」食品を結集してFoodグランプリを開催	武蔵村山市Foodグランプリ実行委員会、武蔵村山市(武蔵村山市協働推進課内:042-565-1111)
11日(土)～12日(日)	第56回 市民産業まつり (東村山市)	市役所周辺、および市民センター周辺・天王森公園	商工業展、農畜産展、公共展、文化展、福祉展、姉妹都市、友好都市コーナー	市民産業まつり実行委員会(042-393-5111)
11日(土)～12日(日)	第17回 西東京市民まつり (西東京市)	いこいの森公園	パレード、野外演奏、出店、展示、特産品、農産物販売宝分け	第17回西東京市民まつり実行委員会(西東京市生活文化スポーツ部文化振興課内:042-438-4040)
11日(土)～12日(日)	第29回 2017 小平産業まつり (小平市)	小平市福祉会館 および高辺広場	市内商工業者の模擬店、ものづくり体験、物産展など	小平市産業まつり実行委員会 (小平商工会・JAむさし小平支店:042-344-2311)
11日(土)～12日(日)	第51回 日野市産業まつり (日野市)	市民の森 ふれあいホール周辺	農業展、商工展、その他の展示	日野市産業まつり実行委員会 (日野市商工会内:042-581-3666)
11日(土)～12日(日)	第38回 東久留米市 市民みんなのまつり (東久留米市)	まるとえ富士見通り(東久留米駅西口)	農業祭、商工祭、アトラクションなど	市民まつり企画運営会議商工祭部門 (東久留米市商工会内:042-471-7577)
11日(土)～12日(日)	第49回 昭島市産業祭 (昭島市)	KOTORIホール	市内事業者の商品の展示・販売を通じて、事業者と来場者の交流を深める。ステージ、物販ブース、昭島街道寄席なども開催	第49回昭島市産業祭実行委員会 (昭島市民部産業活性化課:042-544-5111)
11日(土)～12日(日)	第6回 昭島ブランド・フードグランプリ (昭島市)	昭和の森 いちよう並木	昭島名物となり得る料理を募り、選ばれた地域の商店・団体が出店する。来場者の投票でグランプリを決定	第49回昭島市産業祭実行委員会 (昭島市民部産業活性化課:042-544-5111)
11日(土)～12日(日)	第47回 瑞穂町産業まつり (瑞穂町)	ビューパーク競技場・スカイホール	町内の農畜産物と工業製品の展示・販売、商工業者や各種団体の模擬店・展示、ステージとホールでのイベントなど	瑞穂町産業まつり実行委員会 (瑞穂町商工会内:042-557-3389)
12日(日)	第41回 狛江市民まつり (狛江市)	狛江市役所市民広場ほか	商工祭、農業祭、文化祭などでの店舗出店や催事、パレードなど	第41回 狛江市民まつり実行委員会 (狛江市役所内:03-3430-1111)
18日(土)	第18回 三宅島産業祭(三宅村)	阿古体育館・グラウンド	三宅島の農林水産業の紹介と展示・品評会。模擬店も出店	三宅村観光産業課(04994-5-0992)
22日(水)～24日(金)	ムシャバル (西東京市)	西武池袋線保谷駅、ひばりが丘駅周辺	一店逸品認定店を中心とした飲食店で「バリ」を開催	西東京商工会(042-461-4573)
23日(木・祝)	第25回 商工業まつり(神津島村)	開発総合センター	模擬店や抽選会で1日を楽しむ	商工業まつり実行委員会(神津島村商工会:04992-8-0232)
24日(金)～26日(日)	江戸東京たてもの園 夜間特別開催 紅葉とたてものライトアップ(小金井市)	江戸東京たてもの園	紅葉とたてもの色鮮やかな情景をライトアップで演出。「あかりの歴史体験」「キャンドルナイト」のほか、多数の飲食店も出店	江戸東京たてもの園(042-388-3300)
26日(日)	第4回 羽村にぎわい音楽祭 (羽村市)	羽村駅西口特設会場	羽村出身バンド[LIFriends]などの野外ライブ、模擬店、スタンプラリーのほか、先着順で羽村野菜・花をプレゼント。入場無料	羽村にぎわい音楽祭実行委員会(羽村東口商店会:042-555-5993、本町西口商店会:042-555-5421)

念のため、主催者に日にち・会場などをご確認の上、お出掛け下さい。



再生紙を使用しています。